

「介護相談窓口 通信」 2022年9月号

※豆知識(地域包括支援センターについて)※

地域包括支援センターとは、2005年の介護保険法改正で制定された介護・医療・保健・福祉などの側面から高齢者を支える「総合相談窓口」です。各市町村が設置主体で、自治体から委託され、社会福祉法人や社会福祉協議会、民間企業などが運営しているケースもあり、設置の目安としては、人口2万人から3万人に一カ所設置されています。

専門知識を持った保健師(看護師)・社会福祉士・主任ケアマネージャーの3職種が、それぞれの専門性を活かし連携しながら、分担して業務を行っています。高齢者が住み慣れた地域で生活できるように介護サービスや介護予防サービス、保健福祉サービス、日常生活支援などの相談に応じており、介護保険の申請窓口も担っています。

介護相談窓口ではこのような制度についてのご紹介もしております。ぜひご利用ください。

【介護アドバイザー 山内 弘美】

大阪公立大学、大阪教育大学、和歌山大学、積水ハウス株式会社が共同で
「介護相談窓口」開設！

場 所:大阪公立大学杉本キャンパス 1号館1階
女性研究者支援センター(研究推進課分室)
(大阪市住吉区杉本3-3-138)

利用対象:連携機関の研究者、大学院生等

メール:kensi-f-soudan [at] list.osaka-cu.ac.jp

電 話:06-6605-3455

相談窓口HP:<http://www.wlb.osaka-cu.ac.jp/effort/assistance-service/>

※個別の相談には予約が必要です。まずはお電話またはメールにて
お問合せ・ご予約ください。相談は面談やお電話、メールで対応します。

(Zoomによるオンライン相談も可能です。)

介護相談室利用可能日

時間:各日10:00~16:00

2022年
9月1日(木)、9日(金)

ホームページを公開中
<https://diversity-oows.jp/>

次回は、9月下旬に発行します。